

年末年始は厨房サンも大忙し!!

行事食 2 連発!!! 行きまーす!!

年末年始はイベント満載だったこともあり、栄養課でも多種多様な行事食を提供することが出来ました。今回はその中からクリスマスメニューとおせち料理をご紹介します。

クリスマスメニューはクリスマス会が行われた12月25日の昼食に提供しました。



「グリルチキン&エビフライ」
「だいこんサラダ」
「コーンポタージュ」
「プリンアラモード」

ボリューム感たっぷりのメニュー

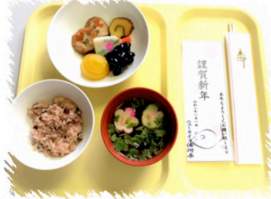
かと思いましたが、残さず召し上がっていただけました☆

お次は新年のおせち料理です。

こちらは1月1日、2日の提供となりました。

1日の朝食

「赤飯」「すまし汁」
「おせち盛合せ（伊達巻き・かまぼこ・きんとん・黒豆・若鶏の2色巻）」



1日の昼食

「米飯」「雑煮」
「おせち盛合せ（2色松風焼・甘鯛の西京焼き・かわり蒲鉾・煮しめ・数の子とえ物・わたようかん）」



2日の朝食

「白飯」「味噌汁」
「おせち盛合せ（市松錦玉子2色・昆布巻・なます・鮭の西京焼・かにしんじょう）」



2日の昼食

「ちらし寿司」「すまし汁」
「治部煮」「茶わん蒸し」
「チョコレートプリン」

今年は雑煮の中におもちの

ムースを入れてみました。

少しでもお正月を感じていただけたらうれしい限りです♪

スミからスミまでピッカピカ!!

「エレベーター!リニューアル!完成!!」

エレベーターのリニューアル工事が無事完了しました。工事期間中はエレベーターが使用できず、ご利用者方、ご面会の皆様方には多大なご迷惑をおかけいたしました。皆様のご協力のもと生まれ変わったエレベーターがこちらです!



見て分かる通りにピッカピカです。ボタンも従来のものより大きくて押しやすくなりました。ドアのセンサーも良好で挟まれる心配ありません。上部のモニターには、その日に困んだ情報などが映し出されます。新しい設備にも見劣りしないケアが提供できるようこれからも頑張っていきます。

Yugawara!Walker 湯河原ってこんなところ

“どら焼き!和果” 編

今回は、昨年6月に新しく湯河原名物に名乗りを上げた“どら焼き 和果”さんをご紹介します。オープンしてまだ半年程のとってもキレイで明るい店内で、選ぶのに困ってしまうくらいたくさんの種類のどら焼きがご用意されています。つばきがお邪魔した時には15種類のどら焼きが用意されていました。お馴染みの茶色い生地のプレーン、バターや黒い生地の白あんや黒たまご風、湯河原みかんや湘南ゴールド、レモンを使った柑橘さわやか系、季節限定系(夏の暑い時期にはアイスどら焼きも!!)、そしてあんこが苦手な方には皮だけの“まふわ”などなど...何度来店してもいつも違う味に出会えます。どれを選んででもフワフワなのにモチモチの生地と、甘さは控えめなのにしっかり美味しい餡のハーモニーの虜になること間違い無し!!



そしてそのどら焼き達と同じくらいに輝いているのが店内の焼き台です。工房は店内奥にあるのですが、それとは別にオープンキッチンのように通りに面した焼き台があり、ご主人の職人技を見ることが出来ます。運が良ければ焼きたての生地をいただくことが出来ますよ。もちろんサービスで!! 湯河原には珍しいどら焼き専門店、お土産にもぴったりです。焼きたてのどら焼き食べてみたくないませんか? ぜひ!!

“どら焼き!和果”

Phone⇒0465-63-3633

facs.⇒0465-63-3633

住所⇒湯河原町土肥1-16-3-104

定休日⇒木曜日

営業時間⇒8:00~18:30

次号の予告

- ・今年は来るかな?ニューフェイス!!
- ・今年も元気に獅子が舞う!!
- ・もちろん今年も鬼退治!! etc.で2020年4月にお届けっ!!

編集後記 “ぼえる” !!第3回!!

新年一発目の「つばき」は楽しんで頂けたでしょうか?

寒さや感染症など悩みの種はつきませんが、

皆さんが笑顔になってくれるよう今年も

頑張ります!

新しい試みも始まる2020年4月号で

またお会いしましょう!

発行責任者: ニューライフ湯河原施設長・小田隆男

編集責任者: 矢部翔平

発行日: 2020.1.07

編集: ニューライフ湯河原広報委員会

発行人: ニューライフ湯河原

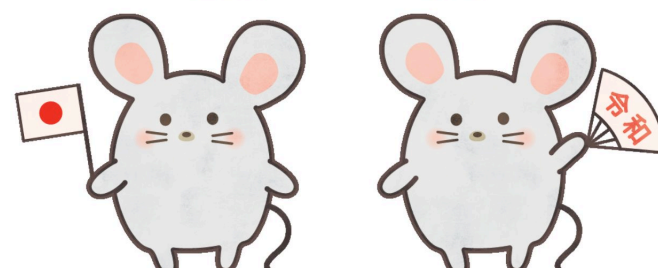
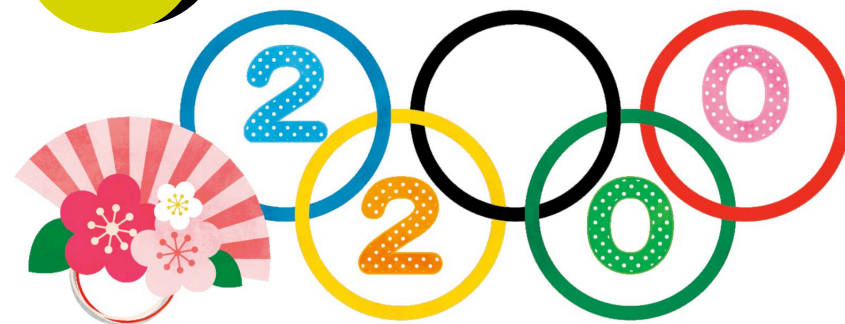
湯河原町吉浜1906 phone:0465-60-1555

介護老人保健施設ニューライフ湯河原!presents

令和三年正月号

2020.winter

いざ 参る



令和初のお正月!!皆様あけましておめでとうございます!! とても長閑に始まった2020年いかがお過ごしですか? 昨年は天皇陛下の即位、「平成」から「令和」へと元号が代わり、と大きな歴史の変化を目の当たりにし、また大雨や台風が日本を襲い甚大な被害をもたらしました。そして消費税アップ等、日々の生活にも大きな変化のあった1年でした。

2020年の干支は「庚子」、2014年の「甲午」以来の干支の相生(相性じゃありません)の良い年と言われています。(何がどう良いの?って気になった方は調べてね) そんな今年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。昨年のラグビーW杯の成功や感動を思えば、間違いなく盛り上がるだろうと今からワクワク、ドキドキ期待で一杯です!!

迎えた令和2年がみなさまにとって幸せで有意義な年になる事をお祈りいたします。

2020年を迎えて...令和最初の年に...

理事長挨拶

皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり、これまで皆様より頂きましたご指導とお力添えに対し心からお礼申し上げますと共に皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。今年はいよいよ東京オリンピックおよびパラリンピックが開催される年となりました。パラリンピックなどでは、世間においても医療、福祉への関心が特に高まるのではないかと思います。皆様に医療、福祉分野への興味を持ち続けて頂くためには、実際の現場に身を置く私どもひとりひとりが医療従事者としての誇りと自覚をもって行動することが必要であると思います。

当施設は今後も地域の中核施設として、周囲の規範となるべく気配りと思いやりを持った対応に努めてまいります。昨今では地域におけるリハビリテーションへの需要拡大が進み、当施設でも数年前に訪問リハビリテーションを立ち上げました。通所リハビリテーションにおいても、従来のサービス提供に加え、リハビリテーションの提供に特化した短時間サービスを試験的に導入しています。

また、同法人である「湯河原中央温泉病院」は昨年より医療療養病床223床に加え、96床の「介護医療院」を開設いたしました。介護医療院とは、医療の必要な要介護高齢者へ長期療養と生活施設の提供を目的とする施設です。ニューライフ湯河原ともどもご利用をお待ちしております。

最後に、今年が少しでも明るい年となりますことを願いながら、皆様方のご指導、ご鞭撻を頂けることをお願いし新年の挨拶とさせていただきます。

一般財団法人生活保健協会 理事長!青木通泰

施設長挨拶

皆様、明けましておめでとうございます。平素からの変わらないご指導とお力添えを賜りまことに有り難うございます。年頭にあたり一言ご挨拶申し上げます。

昨年は災害が相次ぎました。なかでも台風15、19号による千葉県のカサガタの倒壊、長野県千曲川や東北各地の河川の氾濫が報道されました。被災された方々に対して心からお見舞い申し上げます。

ニューライフでは強化型老健として1年が経ちましたが、今迄以上に在宅復帰、在宅支援に力を入れております。近年フレイル、サルコペニア等の言葉を耳にするようになりましたが、当施設におきましても入所の原因疾患としてそれに関連したものが目につきました。しりもちをついたり、転倒したりした際に掴まる物が無いので(骨折していないにも拘らず)自分で起きあがれず数時間から数日経って発見され、脱水、挫滅症候群等で病院治療を終えて入所されてきた方が数例ありました。日常生活がベッドと椅子の様式スタイルになって、畳や板の間に寝転がることが無くなったことも影響しているのかもしれませんが、フレイルにはすぐに効く薬はありません。それだけに予防が大切です。テレビを見ていても子供や成人向けの体操番組はありますが、高齢者向きではありません。高齢者に適した体操番組が是非ほしいものです。家から外に出るのにも階段があったり、急な坂の多い湯河原、真鶴地区にとってフレイル予防は切実な課題であると考えております。

本年もニューライフ職員一同、皆様の期待に応えられるようより一層の努力をしてゆくつもりです。最後になりましたが、本年も皆様にとって佳い年となりますよう心からお祈りして挨拶とさせていただきます

施設長!小田隆男

令和最初の「クリスマス会2019」

12月25日に毎年恒例となっているクリスマス会を開催しました。まず始めにクリスマスソングの合唱を行ないました。ご利用者方へは赤や緑に装飾した手作りの歌詞カードを配布し、「ジングルベル」「サンタが街にやってくる」「きよしこの夜」を職員と共に歌って頂きました。

クリスマスプレゼントには様々な種類のカレンダーをご用意し、三角くじによる抽選会を行ないました。メインイベントの食事会ではチョコレート味のクリスマスケーキをご用意しました。今回はホール型のケーキを切り分けて提供したので、より一層クリスマス感を感じて頂けたのではないのでしょうか。ご利用者方の笑顔をたくさん見ることが出来、サンタクロース役として参加した職員にとっては嬉しいクリスマスプレゼントとなりました。

文責:クリスマス会実行委員会



この冬は驚異的な...「インフルエンザの大流行!!」

みなさん お元気にお過ごしでしょうか?今年もインフルエンザの流行する時期になりました。昨年12月の情報によると小田原・湯河原近辺のインフルエンザ発生数は、1週間ごとに約2倍となっており前シーズンの同時期と比較すると5~10倍の発生数になっています。そのため神奈川県は前シーズンより3週間も早く「インフルエンザ流行注意報」を発令しましたね。それではインフルエンザについて皆さんとおさらいしていきましょう。

インフルエンザとは…インフルエンザウイルスによる呼吸器疾患です。症状は、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの全身症状が急速に現れるのが特徴です。患者の咳やくしゃみのしぶきを吸い込むことや、ウイルスの付着した手で口や鼻に触れることで感染します。

次に予防法ですが、やはり1番に上げるとするならインフルエンザワクチンの予防接種になります。予防接種には、発症をある程度抑える効果や、重症化を予防する効果があり、特に高齢者のように様々な疾患のある方など、インフルエンザに罹ることで重症化する可能性がある方には効果が高いと考えられます。しかし予防接種後すぐに効果が出るわけではありません。通常成人では接種後2週間後から血中の抗体が増え始め4週でピークに達し3~5か月後から低下します。ということは、11月中の予防接種がお勧めということになりますね。

その他の予防法としては、[手洗い・湿度の管理・マスク着用](#)などがあげられます。当施設では、毎年11月~3月を「感染対策強化期間」とし、[マスク着用・手指消毒の徹底、環境整備、入所時の体調チェック、小学生以下の面会制限](#)等を実施しています。

ご利用者の健康を守るためご面会の方々にも協力いただくことも多々ありますが、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

文責:感染症等対策委員会

命を脅かす...「恐怖のノロウイルス!!」から身を守れ!!

ノロウイルスを含める感染性胃腸炎やノロウイルスによる食中毒は一年を通して発生していますが、毎年10月から11月にかけて増加し始め、12月に入ると急速に増えていきます。ノロウイルスは手指や食品などから感染します。感染すると嘔吐や下痢、腹痛などの症状を起こします。健康な大人の方は軽症で回復すると言われていますが、子どもや高齢者などでは重症化したり、誤って嘔吐物を気道に詰まらせて窒息死することもあるので注意が必要です。ノロウイルスについてはワクチンがなく、薬などありません。そのため周りの方やご家族と予防策を徹底していきましょう。

1、しっかりと手を洗いましょう!

ノロウイルスは他の細菌と比べても非常に小さく、手のしわに入り込みやすくなっています。丁寧に手を洗い(2度洗いが有効的!)->ふいて->消毒を行いましょう。特にトイレ後、外出後、調理前、食事前の手洗いは忘れずに。

2、食品からの感染に注意する!!

ノロウイルスによる食中毒の多くは調理者を通じた食品の汚染により発生することが多くなっています。調理をする前は手洗いをし、食品は十分に加熱しましょう。また、調理器具や台所の消毒もしっかり行いましょう。ノロウイルスはアルコール消毒に対する耐性があるため、次亜塩素酸ナトリウムが有効的と言われています。ご家庭では次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤で代用できます。

3、人からの感染に気を付けましょう!!!

注意しなくてはいけない感染経路は食品ではありません。感染者の便や嘔吐物中には大量のウイルスが存在すると言われています。トイレでの排便時、嘔吐物の処理時に「手」が汚染され、その汚染された手を介して、便座・洗浄レバー・水道の蛇口・ドアノブ・電気のスイッチ等がノロウイルスに汚染され、さらにそこから他の人へ汚染が広がります。二次感染に注意しましょう。

上記に注意して、この冬も乗り越えていきましょう!

文責:栄養課長 熊谷美央

